

平成 25 年度 第 1 回男女共同参画推進市民懇話会

会議録

- ▶ 日 時：平成 25 年 6 月 28 日(金) 10 時 00 分～12 時 00 分
- ▶ 場 所：湖西市役所 2 階 市長公室
- ▶ 出席者
委 員：池田恵子、中村哲也、佐原克哉、平原マリア、菅本和子、秀平陽子、
跡見貞子、高柳達弥、山下美恵子、神谷尚世
事 務 局：市民協働課（企画部長、市民協働課長、課長代理、梅田）
- ▶ 資 料：次第、名簿、男女共同参画推進プラン進捗状況調査結果、男女共同参画・多
文化共生の社会づくりのための市民意識調査、条例策定のポイント、湖新楽
交流会新聞記事

1. 開会

2. 市長あいさつ

3. 委員・事務局自己紹介

4. 会長及び副会長の専任

会長：池田恵子委員 副会長：山下美恵子委員

5. 男女共同参画推進プラン進捗状況報告

6. 男女共同参画推進プランに関する市民意見報告

7. 委員意見発表

委員 病児保育・世代を越えた交流の場があるといい。

家族・会社・地域の理解及び協力がなければ、仕事を続けることはできなかつた。

委員 生徒の自己肯定感が低い。基本的人権など、先にクリアするものに取り組んでいかなければならず、男女共同参画まで辿り着けていない。

池田会長 基本的人権・自己肯定感の後に男女共同参画ではない。男女共同参画自体が、基本的人権の一部である。自己肯定感を肯定することと性別は切り離せない。分けて考えないほうがよいのでは。

- 委員 男女仲良く参加して地域を盛り上げていくことが大切。婦人会では、「自分にできるボランティア」を呼び掛けている。
- 委員 職場復帰した母親が相談する人がなくて不安を感じている。父親も地域との繋がりが無い。地域と若い親を繋ぐキーパーソンが必要。
- 委員 若い世代は仕事中心で、地域に参加できない。
市の情報も、興味を持って見ていないと知ることがない。
- 委員 日本語が分からず知り合いもいなくて不安だった。フィリピン人女性は、言葉の壁、習慣の違い、ニュアンスの違いで家族ともコミュニケーションをとりにくくなることもある。日本は子育てと仕事の両立が難しい国。助けてもらえたら、もっと活躍できるようになると思う。
- 委員 子育て支援施設を人口の多いところにも作ってほしい。行政の管理職や自治会の防災委員にも女性の登用を。
- 委員 男女が役割分担をして自治会活動をしていけばいい。
男女共同参画の基本理念が地域に根付くような推進体制をとってほしい。
- 池田会長 意識が変わるのを待っていると何十年もかかる。条例を制定した自治体のほぼ100%が積極的是正措置（ポジティブアクション）を導入している。次回、検討すると思う。
- 委員 男性、女性はそれぞれ特性がある。企業は誰が信頼できるか、責任を持ってくれるかで判断するので男性が上のポジションになる。男性が育児休暇を取ることは反対。法律的に男女平等で差別をしないとするのが幸せなのか疑問。
- 池田会長 男女共同参画基本条例の策定の根拠は、男女共同参画基本法・基本計画である。さらにその根拠になっているのは、雇用機会均等法など様々な法律。そこで雇用機会の均等が謳われているので、それに反する条例は難しい。
女性は女性らしく、男性は男性らしく、という条例ならばつくる意味はない。性別にとらわれずに能力を發揮できるように。
- 委員 母親が子ども・家庭を優先して考えるのは、他に見てくれる人がいないから。父親は、子どもが熱を出していても帰らない。
- 池田会長 男女共同参画は、女性のためだけのものではない。地域がいかに暮らしやすくなるかが大切。災害に備えるときに、男女両方の発想で備えるほうがメリットがある。男性100%のところに入る勇気がある女性は少ない。その手助けにな

るのが、条例である。意識が高まることだけに頼ってはいは、100年かかる。

委員 世の中の半分は女性。女性の意見を入れるべきことは沢山ある。
条例は、女性が出ていくための一押しになる。女性の力を発揮できる場所を作
ってほしい。

委員 意識をもっと高めてから条例をつくりたい。

池田会長 男女両方がいて、いいものができる。どちらもいるパターンを強制して決める
ことはできない。お互い認め合って決めていくことを、保証していく条例であ
る。

8. 資料説明 (池田会長)

「条例策定のポイント～他市町村の事例から」

- ・防災・マイノリティーなど、湖西市ならではのものを考えてはどうか。
- ・「責務を担う者」に、市・市民・事業者に加えて、地域を入れてはどうか。
女性がずっと炊き出しをする姿を見て育った子どもは、それが役割だと思う。
そうではない役割もあるとの発想は、他のものを見ていないと浮かんでこない。
固定的な役割分担意識の是正について考える。